



記録的豪雨のため土砂崩れ等被害発生!

月山道路は一部通行止め箇所がありますが、高速道路を迂回し通行できます。

日本海に停滞する低気圧の影響で、県内は記録的な大雨が各地で観測されました。出張所管内では、7月18日に鶴岡市大網地点で時間雨量78ミリという猛烈な豪雨が観測されました。

県内至るところに被害をもたらした今回の豪雨は、月山道路でも同様に大きな爪痕を残しました。土砂崩れや沢水による濁流が道路を塞ぎ、長時間通行止めを余儀なくされました。平行する国道47号も通行止めとなり、山形県内陸部と庄内地方を結ぶ道路が一時寸断され、たくさんのドライバーの方に影響がでました。出張所では、即応急作業を施し夜には通行止め解除となりましたが、道路パトロール回数を増やすなど監視強化を図りました。

度重なる雨で、地下水が増え地盤が緩くなっています。今後も梅雨が明ける前までは、天気予報に注意していただくと共に、月山道路に限らず雨脚が強い時の運転にご注意下さい。また、道路の異状を発見した際は出張所までご連絡いただければと思います。



田麦俣登坂車線で、土砂と伴に樹木が道路を塞ぎました。幸いなことに、被害にあった車両はありませんでした。

沢からの濁流が、岩や木材を伴って国道にいきなり流れ出しました。一時あたりは川のようになり、通行止めとなりました。



鶴岡市立櫛引南小学校の2年生の児童13名が見学しました。

7月3日(水)櫛引南小学校の2年生の児童13名が、学校の周辺にある建物について学習するため、あいにくの雨模様でしたが出張所を見学しに来てくれました。出張所内の事務室や道路情報を提供する月山道路情報ターミナルは、児童たちの元気な声で一気に賑やかになり、パトロールカーや照明車などの働く車に児童たちは目を輝かせていました。

児童たちからは「どんなときが楽しいか?」「どんな仕事がいへんか?」「パトロールカーはどんなことができるか?」など、たくさんの質問がありました。難しい話もあったかと思いますが、道路や出張所の仕事について一つでも心に残ってくれればと思います。

出張所は、団体・個人に関わらず見学は可能ですので、まずはご相談下さい。



はじめて覗くパトロールカー、様々な機能に触れて、隅々まで車内を探索していました。

月山道路情報ターミナルには、児童たちの感想文を掲示しています。お立ち寄りの際はどうぞご覧下さい。

毎年8月は「道路ふれあい月間」です。

今年の標語は『ゆずりあい 狭い道路も 広がる』です。

毎年8月は、「道路ふれあい月間」として全国で道路に関する各種催しが開催されます。山形県は、度重なる豪雨により県内の主要な道路が一時通行止めとなりました。普段何気なく通行している道路、突然寸断され、お困りになった方も多かったと思います。水や空気と同じように、あって当たり前のように感じる道路ですが、この機会に改めて道路について思いを馳せてみるのもいかがでしょうか。